

環境マネジメントシステム

資源循環型社会への貢献を目指して

TDKの考える環境先進企業とは「有害物質を使わず、最高の資源効率で、有用な製品を世に送りだし、外部に対してオープンで、かつ適正利潤をあげられる企業」です。

TDKでは、環境マネジメントシステムの国際規格であるISO14001をベースに運用することで、事業所管理、企業姿勢、製造・製品、資材調達的环境管理活動を統括管理し、相乗効果により2004年3月までにゼロエミッションを達成し、資源循環型社会への貢献を目指します。

環境マネジメントシステムの認証取得

TDKでは環境管理を経営の重要課題と位置づけています。これまで国内の製造拠点・研究開発拠点のすべてでISO14001の認証取得を進めてきましたが、非製造事業所である本社でも2001年3月に認証を取得。サービス子会社でも、2001年12月までの認証取得を目標に進めています。

環境マネジメントシステムの実効性向上

環境マネジメントシステムをより定着させるための施策として、TDKでは、内部監査員の養成研修・フォローアップ研修及び環境の基礎コースなど研修体系の構築や、環境汚染を未然に防止するための監視・測定体制の強化、及び緊急事態への予防・緩和処置対策の見直しなどを進めています。2000年度は、社内研修として140名、社外委託研修として90名の内部監査員の養成研修を実施しました。



内部監査員養成研修

